

事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 Laule'a Kids

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令を遵守したスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		法令で必要とされている配置数以上、指導員を二名以上配置しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		階段を使い、2、3階の施設になるのでバリアフリーではありませんが、階段を使用する際は、職員が付き危険がないよう心がけております。また、療育スペースも活動によって区切り分かりやすくしております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		整理整頓を常に心掛け、各活動に集中できるよう、パーテーションで区切り より良い環境で療育出来るように心がけております。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		ミーティングを行い職員間で情報の改善を行っております。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		初年度のため今回の評価表を基に改善に繋がります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		初年度のため保護者様の業務改善に向けた見直しを行い、評価表を当社HPIにて公開しております。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		コロナ禍なので、電話やリモートで行うようにしています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		様々な議題の研修を行い、研修動画を見たり、施設内で研修を行っております。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		定期的に職員間で客観的に分析評価を行い、児童発達支援計画を作成しております。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		標準化されたアセスメントツールを使用、評価を行っております。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		面談時のアセスメントによる、具体的な内容を記載し、個別支援計画を作成しております。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		一人一人の特性を理解し支援しております。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員が案を出し合い、立案しております。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節の行事やイベントを取り入れ工夫しております。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		療育コースによって集団活動も積極的に取り入れ、個別、集団療育を行っております。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		職員間での情報共有を行い、役割分担も決めております。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		困ったことがあればすぐに相談できる環境である 気づいて点や子どもの様子を報告し全員で共有している(出勤していない職員にもわかるようにしている)
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎回、支援内容の記録をとり見直すことでお子さまの成長や、環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に一度モニタリングを行い、利用者のアセスメントとともに、保護者様や職員と情報共有を行い半年に一度児童発達支援計画の見直しを行っております。	
関係機関や保護者との連携	21 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者や保育士が参画しております。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		担当の先生、ご家族とこまめに連絡をとり合うようにしています。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		医療的ケア対応の利用者がおりません。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		医療的ケア対応の利用者がおりません。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		情報共有と連携には、可能な限り努めております。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		入園就学前シートを作成し、園や小学校への情報共有が出来るように対応しております。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		可能な限り連携し、助言や研修を受けるよう努めています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		サッカースクールで合宿体験を通して行っております。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		できる限り参加するように努めています。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時にその日の出来事をお話しさせていただいており、その日のうちにLINEにて活動報告と写真をお送りしています。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		家庭との連携を図り、話し合いの機会や、電話等での対応を心がけ家族支援を大切にしています。
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時にできるだけ分かりやすくご説明させていただいており、パンフレットなどもお渡ししております。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		それぞれ支援計画に目を通してもらい同意の印をもらい、追加等の変更にも対応させて頂いております。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		その日、利用されている子供の様子が少しいつもと違うなどがあると、すぐに連絡をとり様子を聞くなど保護者のすべての相談に応じ、的確な助言をさせて頂いております。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		フェスや運動会、ママ会などコロナ禍で開催が難しい状況ですが、イベント時などを通して交流して頂けるようにしております。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		常に迅速な対応を行っています。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一度、ラウレアニュースというLINEで活動内容、連絡事項等をお送りするものを発信しています。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		十分に注意して取り扱っております。
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		送迎時にお話しさせていただいたり、何かある場合はお電話にて早急に対応させていただいております。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在のところ行っていません。今後検討させていただきます。
	非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	
42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		絵カードを用いてわかりやすく定期的に行い、避難訓練を実施したり、災害標識に触れる療育を取り入れたり、避難経路の確認なども行っています。
43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		○		面談、体験時にご確認させていただいています。服薬については医師からの指示書を提出させていただいています。
44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者から細かな対応等を職員間で共有しております。
45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		起こった事例に対し、対応や改善策をみんなで共通理解しております。
46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		社内研修を行い、報告連絡相談ができるようにしております。
47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○		該当する利用者おりません。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。